

佐野市観光の一手

事例紹介

ナイトタイムエコノミー

佐野市 × 夜



ナイトタイムエコノミーとは、夜の時間帯を利用して、観光客などによる消費額を向上させる取り組みのこと。

本市でも夜の観光に力を入れ、滞在時間の増加にも寄与するよう取り組んでいます。

今年は
昼も夜も♪



▲さのあかり



▲ナイトミュージアム in 葛生



▲夜のまちなか巡りスタンプラリー

インバウンド

観光 × 外国人



▲ムスリムフレンドリー佐野ラーメン

インバウンドによる経済効果は非常に大きく、本市でも外国人の方に安心して滞在していただけるような環境の充実やおもてなしの心を大切にした取り組みを行っています。



Title

The No.1 Ramen Town in Japan SANO

佐野市観光協会が作成した佐野市のPR動画が「CJPF AWARD 2024」のムービー部門でグランプリを獲得！

スープの源となるきれいな水と、佐野らーめんの特色ある作り方から食事の風景までをテンポよく紹介しています。



DMOの取り組み

青竹打ちらーめん作り体験

佐野市 × 体験

佐野らーめんを食べるだけではない…。

佐野市で旧来から行われている麺づくりの製法「青竹打ち」を、らーめん店の方に直接教わりながら体験できます。体験して出来上がったオリジナルの麺は実際に食べることができます。地域の伝統文化に触れながら、「佐野市ならでは」の体験を提供することで、佐野市の魅力発信につなげるだけでなく、訪れた方の思い出の一つとして、「また訪れたい」につなげます。



クイズで伝える佐野市の魅力

観光 × 郷土愛



観光客を呼び込む取り組みだけでなく、多彩な観光資源を活用した郷土愛醸成の事業も行っています。

その一つが小学生を対象とした、佐野市の魅力や観光資源に関する講義の実施です。クイズ形式などを用いて分かりやすく伝え、子どもたちに佐野市の魅力を再発見してもらい、佐野市をもっと好きになってもらえるように取り組んでいます。



観光地域づくりの司令塔 DMO

CONCEPT - 私たちらしい、“ちょうどいい旅”に出会える街、佐野-

首都圏から約70kmと、気軽に訪れることができる佐野市。利便性の高い環境や地域ならではの「食」「歴史」「文化」「自然」などを生かし、「佐野市ならではの」観光の魅力を発信します。佐野市だからこそできる「コト・トキ消費」を生み出し、何度訪れても新しい発見や楽しみ方に出会える街を目指しています。

地域の方々とおもてなしの輪を広げ、佐野市の魅力をさらに知ってもらい、地域の方々が主体となって観光に関わる仕組みづくりを進めています。観光客の満足度・リピート率を高め、市内に点在する魅力を宿泊や消費につなげられるように取り組んでいます。

DMOを中心に、地域の関係者が主体的に参画した体制を構築



DMOとは・・・ Destination Management/Marketing Organization

地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔として、さまざまな関係者と協働しながら明確な目標に基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定し、着実に遂行する機能を備えた組織のこと。

佐野市観光協会は、観光庁より令和5年に地域DMOとして登録されました。



一般社団法人 佐野市観光協会会長
佐野厄よけ大師住職

旭岡 靖人さん asahioka seizin

Profile

平成24年に春日岡山惣宗官寺(佐野厄よけ大師)の40代目住職に就任。佐野市観光協会副会長を8年務めた後、令和8年に会長に就任



Sano City Tourism Association

訪れる観光から滞在する観光へ

佐野市は首都圏からのアクセスが良く、気軽に訪れることができるのが大きな強みだと思っています。観光の課題として、「日帰りの方が多い」とよく言われますが、私はふらっと立ち寄れることも、佐野市の魅力の一つだと考えています。

佐野市には、集客力のある観光地が数多くあり、年間約750万人が訪れています。特に12月～3月までは県内で最も来訪者が多く、年間を通じて来訪者数の波が比較的少ないことも特徴です。こうした「訪れやすさ」がリピーターを生む要因の一つになっているのかもしれません。

一方で、今後は宿泊にもつなげていきたいと考えています。宿泊は旅行消費額が大きく、地域の経済活性化にもつながります。夜に開催されるイベントを充実させるなど、佐野市で過ごす時間を少しでも長くする工夫が必要です。

また、近年はSNSで観光地を探す方が増えるなど、その影響力が年々大きくなっているように感じます。自分の興味のある情報に触れやすいからこそ、佐野市のグルメや歴史、文化など、一つ一つの魅力を丁寧に発信し、「これも佐野市の魅力なんだ」と知っていただくことが重要だと思います。

外国人観光客については、週末に限らず来訪が期待でき、消費単価も高い傾向にあります。当協会では、これまでムスリムを中心とした団体客の誘客に取り組んできましたが、現在は欧米を対象とした個人旅行者の誘客にも力を入れています。

DMOとして、訪れる方の目的や興味に合わせて周遊し、佐野市のさまざまな魅力を楽しんでいただける仕組みを今後さらに提案していきたいですね。そして、観光客だけでなく地域の皆さんにも「この街に住んでよかった」と感じていただける観光地域づくりを進めたいと思っています。「訪れてみたい」、「また訪れたい」だけでなく、「住んでみたい」と思ってもらえるまちづくりに貢献できれば大変嬉しく思います。